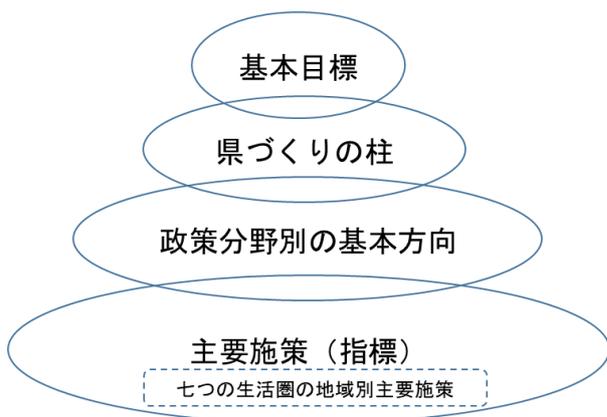


地域別構想の取扱いに関する基本的な考え方（案）

1 基本的な考え

- 次期計画の地域別主要施策の検討に当たっては、気候風土、伝統文化、歴史等の県土構成を背景に一体性が高い七つの生活圏で構成されているため、「七つの生活圏」を前提とする。
- なお、七つの生活圏の妥当性については、現計画策定時の生活圏の特性に変化がないこと等を検証したうえで整理する。
- 県内や七つの生活圏に限定せず、隣接県や県内における広域連携については、現計画以上に意識するものとする。
- 県民参画による計画とするため、「地域別主要施策」の検討にあたっては、各地域の課題、強み、将来像等について県民との意見交換を行う。
- 現計画と同様に「七つの生活圏」ごとに、「地域別主要施策」地域特性、社会潮流を踏まえた内容として、4ページ程度で記載する。

2 地域別主要施策の位置付け



地域別主要施策

「七つの生活圏」ごとに、10年間で重点的に取り組む施策を示す。
(1地域4ページ)

構成案

- 1 主要施策の前提内容
 - ・ 地域の特性
 - ・ 現状
 - ・ 地域の課題
 - ・ 地域の将来像
 - ・ 施策の展開方向
- 2 具体的な主要施策